



夢風

YUMEKAZE

第77号 (平成27年度 No.3)

これから夏に向けて暑い毎日が続きそうですが、豊田東高校でも熱い催し、学校祭が行われました。豊田東高校の学校祭は文化的行事と体育的行事、それに芸術鑑賞会を合わせて、3日間にわたり行う大きな行事となっています。今号は、この学校祭に焦点をあててお伝えします。豊田東高校の学校祭の雰囲気がいかに伝われば幸いです。

「夢風」はWeb ページでも発信しています。→ <http://www.toyotahigashi-h.aichi-c.ed.jp>

—豊田東高校は、ユネスコスクールに加盟し、ESD (持続可能な開発のための教育) を推進しています。—

学校祭

6月9日～11日の3日間、学校祭が行われました。1日目は、体育館での文化部と3年生による舞台部門の発表がありました。生徒達は美しい歌声や音楽、工夫されたストーリーや演出など、舞台上で繰り広げられる熱演に魅了されました。ミュージカルや独自のストーリーに、各クラスの工夫を感じました。2日目には校内の各教室を使っての1、2年生による展示部門と企画部門の発表が行われました。各クラスが趣向を凝らして、生徒たちは終始笑顔で楽しく感心しながら参加していました。また、豊田東高校の自慢である、中庭の野外ステージでは有志による演奏、ダンス、漫才も行われ、全校生徒が感動に包まれました。午後には芸術鑑賞会が行われ、



舞台部門の様子



企画部門の様子



プロならではの様々な工夫が凝らされており、生徒達は感動し、涙を流す生徒も数多くいました。

最終日には体育的行事が行われました。入場行進においても、生徒達は各団の団結力を誇示するかのよう、力強く立派な行進で堂々と入場しました。競技の面でも、大会新記録が生まれるなど白熱した戦いが繰り広げられました。

最後に雨の心配があったため、急遽体育館で応援アピールが行われました。

各団とも工夫をし、団結した姿を見ることができました。声、表情、全身を使った動きに圧倒されました。閉会式の中で行われる順位発表では、祈る姿や涙を流す姿が多く見られ、この学校祭に賭けた思いがとてよく伝わってきました。



時間を見つけての応援練習、短い時間での企画と準備、3年生は下級生を導き、下級生は3年生を助けていこうとする姿は、共に団結し、互いに尊敬する姿そのものでした。勝敗を超え、東高生の団結力を再確認できた素晴らしい学校祭になったと思います。そして、この考え方はこれからの学校生活や、人生にも繋がっていくものと思います。

体育的行事の様子



有志発表の様子

